

8 総重点事業「健康と福祉の相談窓口」の取組状況について（情報提供）

1 「健康と福祉の相談窓口」の概要

- 福祉総合相談課職員と社会福祉協議会（以下「社協」）コミュニティソーシャルワーカー（以下「CSW」）を支所単位で配置し、以下の取組を身近な地域で推進。
 - ①福祉的課題を抱えた世帯に対する総合相談窓口と個別支援の実施
 - ②住民間の支え合いの地域づくり支援
- 保健師の配置と合わせ、「健康と福祉の相談窓口」として、「まちぐるみの健康づくり・健康に関する相談窓口」の拠点としても機能。

2 「健康と福祉の相談窓口」の実績（開設1か月）について

- 7/3高岡区役所内開設。福祉総合相談課職員2名、CSW2名、地域保健課6名を配置。
 - ①福祉の総合相談窓口・個別支援
 - 新規相談対応：16件/月 ⇒ 支援実施：8件/月 ※その他継続支援もあり
 - <H28地域福祉課支援実施（全市）：39件/年（虐待対応を除く）>

具 体 例	<ul style="list-style-type: none"> ・精神不安になった母親の介護について息子（うつ）から相談。緊急性が高いと判断し、地域包括支援センター等と連携して、母親の入院対応。 ・窓口へ直接来所。両親：高齢者、息子夫婦：手帳なし、精神疾患の疑い。お金を落とし、息子が生活困窮の訴え。就労希望であり、支援のコーディネート中。
-------------	---

②支え合いの地域づくり支援

- 区長や民生委員との打合せ、地域会議やコミ福祉部会への出席、学校や交流館への訪問活動を実施。

具 体 例	<ul style="list-style-type: none"> ・自治区でのお助け隊立ち上げに関し、運営方法や住民の支援体制などについて区長などのコアメンバーと協議し、支援を実施。 ・空き店舗を地域で活用できるように所有者と協議。
-------------	--

③まちぐるみの健康づくり・健康に関する相談窓口

- まちぐるみの健康づくり：高血圧予防を中心とした事業の実施、意見交換会の開催と健康課題を踏まえた健康づくり計画の策定を予定。
- 健康等相談：来所/30件、電話/47件、訪問/42件